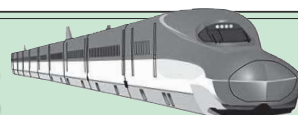


2022年度

北海道新幹線情報



北海道新幹線並行在来線後志ブロック(小樽～長万部)は、バス転換に決定しました

3月27日、北海道新幹線並行在来線後志ブロック会議が開かれ、沿線自治体全てが「函館本線（小樽～長万部）をバス転換すること」に合意し、決定しました。

今後は、バスの運行路線の設定や運行方法について、北海道が中心となって検討を進めていきます。

北海道新幹線並行在来線渡島ブロック(函館～長万部)について

函館本線（函館～長万部）については、令和3年4月に開催された会議以降進展はなく、鉄道の存廃など全て未決定となっています。

町の考え

○「経営分離後は旅客廃止の方向で検討するべき」という考えは変わりありません。

理由としては…

- 駅利用者が少なく、並行在来線を存続とした場合の負担が大きい
- 駒ヶ岳周辺、森～八雲沿岸は災害リスクが高い
- 大規模災害時は、沿線自治体での復旧対応が困難
- 災害に伴う運休が長引けば、北海道経済に深刻な影響を与える恐れが考えられます。（令和3年6、10月号町広報より）



○一方、貨物について考えると函館本線(函館～長万部)は鉄道貨物が多く運行しています。

- 経営分離後、鉄道施設がどう管理されるのか？
- 貨物調整金など収入見込みはいくら？等、まだまだ確認できていないことが多くあります。



鉄道貨物の未確認部分を把握した上で、
鉄道orバス等の決断をしてはどうかと考えています。

役場庁舎前の懸垂幕をリニューアルしました!!

令和4年4月号広報でお知らせしたとおり、鉄道・運輸機構へ要望した北海道新幹線長万部駅舎のデザインコンセプトを懸垂幕として、掲示しました！



お問い合わせ先 ●新幹線推進課 (☎2-2450)

(有料広告)



社団法人全日本不動産協会員 北海道知事免許【渡(1)第1136号】

株式会社 佐々木建業

長万部町字平里99-25
TEL 01377-2-4555 FAX 01377-2-5869

●土地 ●建物 ●売買 ●賃借 ●仲介代理 ●一般建築 ●屋根板金

売りたい方、買いたい方、
不動産のことならお任せください！